

地図2

畳ヶ浦・国府海岸モデルコース

(約4.6km／徒歩約70分)



猫島・犬島
周囲が侵食され、取り残されてきた島で、手前の大きい方を犬島、向こうの小さい方を猫島と呼んでいる。

トンネル入口
畳ヶ浦へはトンネルを歩いて行く。

めがね橋
畳ヶ浦の東端にあり、金周布漁港から眺めることができる。橋の下は崖は波に浸食されてくぼんでいる。

畳ヶ浦展望台
展望台からは、日本海を一望できる。

石見海浜公園
恵まれた自然環境を生かした県立の都市公園で海水浴場、オートキャンプ場、運動公園等があり四季を通して楽しめる。

モデルコース終点
畳ヶ浦・国府海岸モデルコースの終点。生湯海岸・外ノ浦モデルコースの起点となる。

国府海岸
白い砂浜が約1kmにわたって広がっており、夏季の海水浴シーズンには、県内外から沢山の海水浴客が訪れる。

馬の背
千畳敷の中ほどにある。周囲の砂岩層より高いため、浸食を受けず、丘として残ったもの。

ノジュール
貝化石、鯨骨などを核として砂が固まったもの。直径50cm前後あり、畳ヶ浦には多数見られる。

石見畳ヶ浦
石見畳ヶ浦は、明治5年の浜田地震の際浅海が隆起してできた珍しい隆起海床で、広さが約4.9haもあるところから千畳敷と呼ばれている。国の天然記念物にも指定されている。

トンネル出口
海食洞から続くトンネルを抜けると畳ヶ浦に出る。

海食洞
トンネルの途中には、波の浸食によってできた洞窟がある。

地図3

生湯海岸・外ノ浦モデルコース

(約7.5km／徒歩約160分)



5 展望所・休憩所
展望所には、東屋やベンチがある。崖は危険なので、近づかないようにしましょう。

4 リアス式海岸
階段を下って、切り立った岩を間近に歩く。

3 休憩所
東屋から国府海岸方向を望むことができる。

2 歩道・車道分岐点
歩道・車道分岐点

1 モデルコース起点
生湯トンネル手前の交差点を曲がる。

7 歩道・車道分岐点(生湯港)
道路から海岸に降りると歩道がある。

6 歩道・車道分岐点
歩道・車道分岐点

15 歩道終点
ここで折り返す。

14 歩道の風景
海岸に沿った急斜面を歩道は走っている。

13 日和山方角石(ひよりまほうかくいし)
江戸時代に港を出入りする船の安全を図るため、風向きや風速などの天候を観察するために設けられた石が歩道沿いにある。

12 歩道からの風景
夷ノ鼻(えそのばな)を挟んで、外ノ浦湾と松原湾を眺める。

11 歩道入口
入江に沿った道路の突き当たり歩道入口がある。

10 車道交差点
モデルコース終点方面と瀬戸ヶ島・長浜海岸方面との分岐。

9 歩道・車道分岐点
歩道・車道分岐点

8 歩道からの風景
歩道からは海を見下ろすことができる。